



関西バイオネットワークの強化 「創薬バリューチェーンの構築に向けて」 発表交流会

一つの新薬ができるまでには、10年以上もの長い期間と多額の研究開発費がかかるものといわれていますが、コンピューター技術の進歩により新しい化合物探索の手法が確立され、個々の技術の連鎖、すなわち「創薬バリューチェーン」の構築により、創薬プロセスの期間と費用が大幅に短縮・低減される可能性が出てきています。

欧米ではすでに新薬の半数以上は、バイオベンチャーより創出されており、日本のバイオベンチャーにおいても、この創薬バリューチェーンの構築ないし利用により、新薬創出が一層加速されることが望まれます。

今年の広域連携事業では、この新しい創薬プロセスの構築やその支援に携わっている、大阪ならびに京都を中心にした大学および企業の方々に、最新の状況を発表いただくこととしました。

これを機に、広い地域間での産学連携・産産連携の活動がさらに活発となり、新しいビジネスの創出・発展へと繋がっていくことを期待いたします。

■日 時：平成20年12月8日(月) 13:30~18:30

■場 所：大阪大学 中之島センター 10階佐治敬三メモリアルホール

■定 員：120名

■参加費：無料

■主 催：大阪大学産学連携推進本部、先端科学イノベーションセンター、
京都市、財団法人京都高度技術研究所

■後援(予定)：経済産業省近畿経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構近畿支部、
NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議

■問合せ・申込み先：(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部連携支援グループ (E-mail：
biocity@astem.or.jp) あてに、①お名前、②ご所属・部署・役職、③E-mail アドレス、④個人
情報(①~③)の提供に同意する旨、を明記してお申し込みください。
※直接にメールをお送りいただく場合は、暗号化(SSL など)をしておりませんので、ご記入いただいた個人情報の漏洩・盗聴などの危険性があることはご承知おきください。

■申込締切：12/2(火) 定員になり次第締め切らせていただきます。

■プログラム

- 13:30-13:40 ごあいさつ
- 13:40-13:55 講演① 「創薬バリューチェーンの最新動向 —国際展開に向けて」
大阪大学サイバーメディアセンター 特任教授 坂田 恒昭氏
- 13:55-14:15 研究紹介① 「創薬における新しい結晶化技術／
ハイスループットタンパク質×線構造解析」
(株)創晶 代表取締役社長 安達 宏昭氏
ファルマアクセス(株) 取締役 濱田 賢作氏
- 14:15-14:35 研究紹介② 「非標識創薬スクリーニングシステムAP-3000による
化合物探索の高速化」
富士フイルム(株) ライフサイエンス事業部
アプリケーション担当 来馬 浩二氏
- 14:35-14:55 研究紹介③ 「創薬における化合物最適化—Structure—Based Drug Design」
大阪府立大学大学院理学系研究科/ケミカルバイオロジー研究所
准教授 木下 誉富氏
- 14:55-15:15 研究紹介④ 「創薬バリューチェーンによる阻害薬探索と最適化」
大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 教授 井上 豪氏
- 15:15-15:45 (休憩) ——ポスターセッション——
- 15:45-16:05 研究紹介⑤ 「非結晶性標的タンパク質に対する化合物探索」
京都大学大学院薬学研究科 教授
(株)京都コンステラ・テクノロジーズ 取締役 奥野 恭史氏
- 16:05-16:25 研究紹介⑥ 「創薬プロセスにおけるメディシナルケミストリー
アウトソーシング」
神戸天然物化学(株) 技術開発部 主席研究員 関 正博氏
- 16:25-16:45 研究紹介⑦ 「創薬におけるマイクロリアクタの可能性」
(株)ワイエムシィ
マイクロリアクタプロジェクト 主任研究員 中川 俊哉氏
- 16:45-17:05 研究紹介⑧ 「創薬と分子イメージング」
(株)島津製作所 基盤技術研究所 主幹研究員 小関 英一氏
- 17:05-17:35 講演② 「創薬ベンチャー成功への戦略」
京都大学大学院薬学研究科 教授 杉本 八郎氏
- 17:40-18:30 交流会

※個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人を識別できる情報(個人情報)は、本催事に関わる事務処理、参加者名簿の作成、諸連絡を行うことを目的に使用させていただき、講演内容を充実する目的で講演者及び近畿経済産業局にも提供することがございます。また、情報は主催者で共有管理させていただきます。ご提供頂いた個人情報は、原則として上記目的に使用し、他に利用する場合は、改めて、その使用目的を連絡させていただきます。また、外部に個人情報を含む業務委託をすることはありません。利用目的の確認、開示、訂正・追加・削除、提供の拒否などを、ご本人から求められた場合には、財団は所定の手続きをもってすみやかに対応いたします。以上にご同意頂き、お申込下さいますようお願いいたします。これらについての財団の問い合わせ窓口は下記の通りです。

【財団の個人情報保護に関する管理と問い合わせ窓口】

個人情報に関する問い合わせ窓口: 財団法人京都高度技術研究所 総務部

個人情報管理責任者: 総務部長

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地

Tel: 075-315-3625(代)(受付時間: 平日<月~金※祝祭日を除く> 9:00-17:00)、Fax: 075-315-3614 URL: <http://www.astem.or.jp>

財団法人京都高度技術研究所 産学連携事業部 連携支援グループ(担当: 山村・小倉)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 財団法人京都高度技術研究所(ASTEM)内

Fax.075-315-6634 E-mail: biocity@astem.or.jp Tel.075-315-3642

URL <http://www.astem.or.jp/biocity/>